

令和元年度 第 2 回現場見学会の報告

1. 日時：令和元年 11 月 26 日（火）14:00～17:00
2. 場所：(修) 上部工補強工事 1-205 ロッキング橋脚耐震補強（浜崎橋）
3. 提供：IHI・IIK（修）上部工補強 1-205 特定建設工事共同企業体
4. 内容：ロッキング橋脚 P1～P3 の地組立見学、(修) 上部工補修工事の見学
5. 見学工程：
 - 14:00 島嶼会館集合
 - 14:00～ 現場見学
 - ・ 見学概要説明（IHI インフラシステム：師山所長様）
 - ・ 工事概要説明（ロッキング橋脚耐震補強：吉山様）
 - ・ 2 グループに分かれて現場見学
 - 16:30～ 質疑応答、感謝状贈呈
 - 17:00 解散参加者 39 名

6. 見学会状況



写真-1 師山所長様による見学概要説明



写真-2 吉山様による工事概要説明



写真-3 工事位置全体図

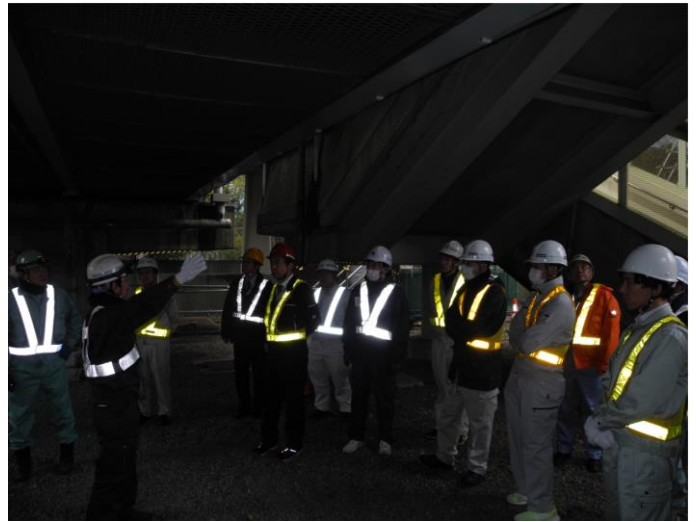


写真-4 (修) 上部工補強工事の概要説明

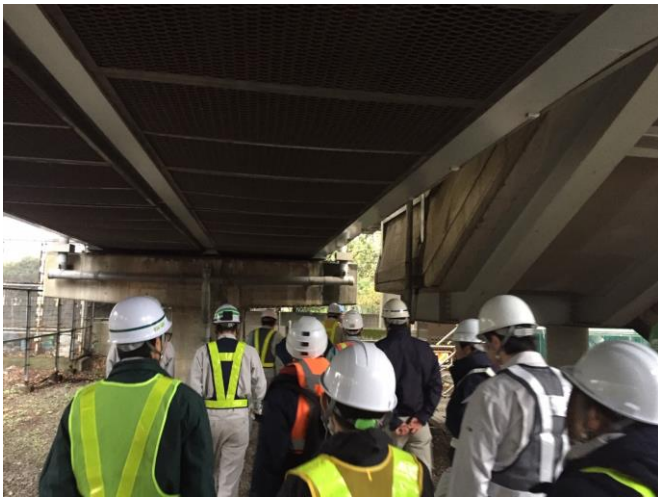


写真-5 P-1 ロッキング橋脚見学



写真-5 P-2 ロッキング橋脚見学

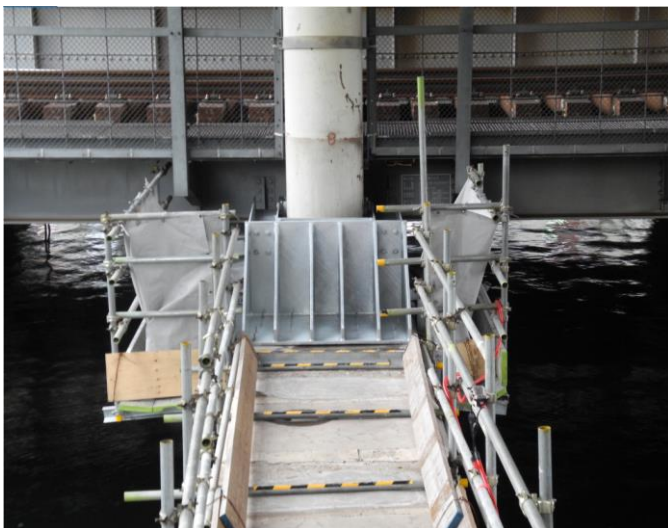


写真-6 P-3 ロッキング橋脚見学

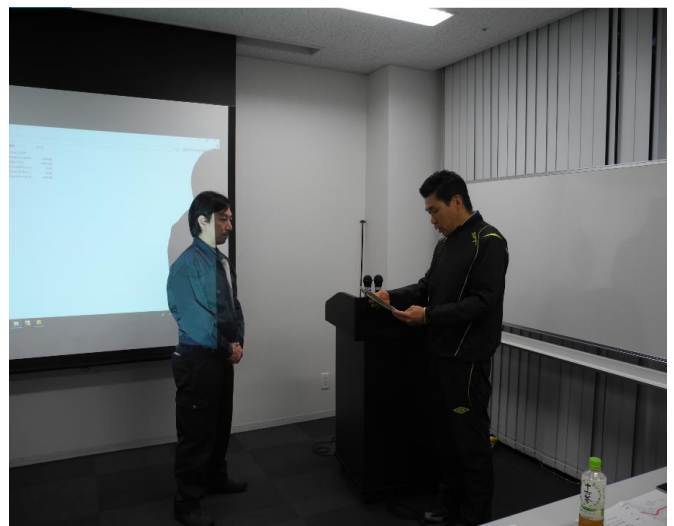


写真-7 感謝状贈呈



写真-8 見学者集合写真

1. 報告

ロッキング橋脚耐震補強は JR 東日本と東京モノレールに隣接する環境のため、作業時間や作業現場制限など工事の制約が多く思い通りの設計が困難な現場であった。

(修) 上部工補強工事は東京オリンピックまでに塗装の剥がれている箇所の補修・溶接部の補強・F11T の遅れ破壊による落脱防止などをできるところまで行い、景観のためオリンピック期間は足場をなくして終わるとまた足場をかけて作業される。

見学は 2 グループ (1 グループ 20 名ほど) に分かれ、(修) 上部工補強工事とロッキング橋脚を交代で見学を行ったが、師山所長様、吉山様との距離が近く質問しやすい環境だったので積極的に質問されている方が多く見受けられた。

以上